

4月 (定例)・臨時 教育委員会会議録

日 時	平成31年4月16日(火) 午前10時00分から
場 所	山梨市役所 3階 応接室
出席委員名	澤田隆雄・佐野千春・三森智文・林正文・武井茂
出 席 事務局員名	加々美修、望月好也、菊嶋幸喜、古屋雅章
署名委員名	
委員会書記	

議題及び議事の概要

○議事

(1) 山梨市の教育の課題・重点について

学校教育課長) 平成31年度主要事業について、資料に基づき説明。

小学校英語教育推進事業として、平成29年度から英語特区とし取り組んでいる。今年度は全国小学校英語教育実践研究会が加納岩小学校で2月に実施予定。学校施設長寿計画策定事業とし、各学校の校舎等調査を今年度実施、来年度計画書を作成予定。やまなしサポートルーム運営事業について、今年度4月から新たに山梨北中で設置運営し、山梨南中・笛川中も通級の人数に応じて巡回指導等の対応をしていく。

生涯学習課長) 平成31年度主要事業について、資料に基づき説明。

B&G海洋センタープール・温泉施設の全体の改修をするための設計委託。市営テニスコート等を多目的に使用できるよう整備を行う。根津記念館、要望があったため車いす対応用地内遊歩道整備事業などを進めていく。

(2) 学力向上フォローアップ事業、やまなし土曜塾事業について

指導主事) 今年で5年目となるが、小学生中心に学力向上フォローアップ事業を各公民館で7月6日スタート予定。後屋敷公民館は大規模改修のため、JAローンセンターを借り実施する。土曜塾事業については、中学生を対象として市民会館にて行う、昨年度1回7人位、教科としては数学と英語でしたが、必要に応じて理科やテスト前にテスト対策も考え充実した授業にしていきたい。6月29日スタート予定。

(3) 関東甲信越静岡市町村教育委員連絡協議会研修会について

事務局) 5月31日(金) 山梨県北杜市開催 資料に基づき説明

(4) 教育委員による学校・公民館訪問について

事務局) 昨年同様、施設面の視察を5月27日(月)午後・28日(火)に実施予定
生涯学習課長) 公民館等訪問については、3年サイクルにて全施設を回っており、今年度は社会教育施設(市民会館・図書館・根津記念館)の訪問を9月に実施予定。

(5) 通級指導教室「やまなしサポートルーム」について

学校教育課長) 昨年度、県内中学校は通級指導教室が3か所設置されていた。山梨市では日下部小のことばと発達の通級教室と慣例性を持たせることもあり山梨北中に設置した。中学校については山梨南中、笛川中も巡回指導していく。自立活動の指導を目的とし、教員については生徒13名に対し1人の配置目標とされている。

指導主事) 希望する中学校の保護者には資料を家庭訪問時に配布し周知。一般には広報やホームページで周知する予定。

委員) サポートルーム運営事業の現状はどうでしょうか。

指導主事) 対象の児童・生徒は83名と昨年度と同じくらい。その内山梨北中のサポートルームの希望者は31名いる。通常学校にいる生徒を対象とし、不登校の心のケアにも活用を進めていく。

委員) 中学校の生徒が多いのが課題。

指導主事) 学力不振の生徒が不登校の大きな原因と考えられる。

委員) 不登校の生徒を減らしていくために、さらに対応をお願いしたい。

教育長) 現在、生涯学習課の青少年カウンセラー、家庭児童相談員と連携し取り組んでいる。

指導主事) 中学1年生の不登校の生徒を増やさない努力をさらに進めていく。

(7) その他

学校教育課長) 小学校のいじめの問題について報告。昨年10月から学校で対応しているがまだ解決していない。教育委員会は平成31年3月から学校と一緒に対応。保護者に納得していただけるまで時間をかけ対応する。

学校教育課長) 中学校における学校事故について報告。弁護士と相談。詳細事故調査委員会の報告書と、平成30年3月27日要望書の回答について。今後の回答について、救済の3点のうちひとつは謝罪ですが教育長が記者会見を行った。次に、知能検査の費用負担については、市の対応は義務教育の中学生まで、3つ目は学力保証については、夜間学級の設置はできないが、毎週土曜日に開催している土曜塾の活用を18歳までと

変更し対応を考えている。来週に都合を保護者に聞き日程を決めて、説明を行い回答と報告書を渡す。

次回 5月21日(月) 午前10時から

議決事項

その他、会議において必要と認めた事項